

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

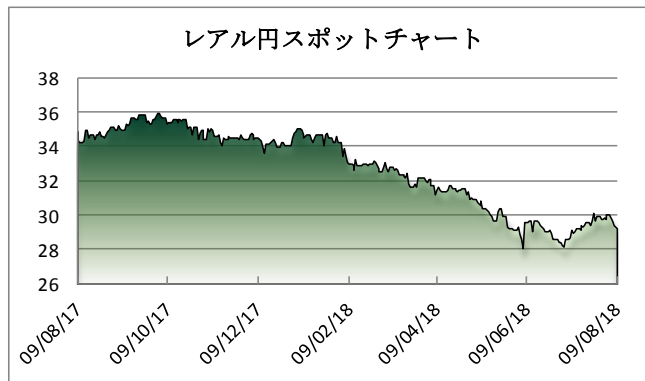
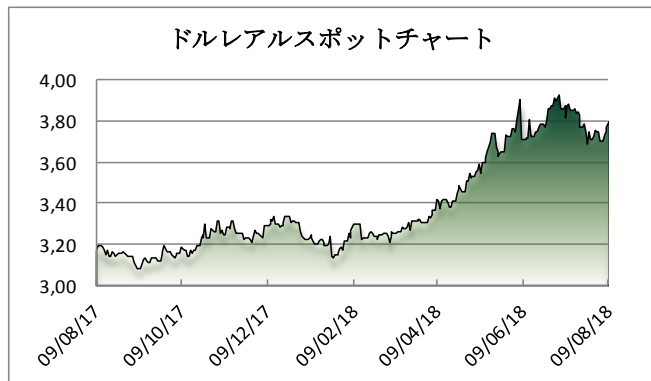
マーケットサマリー

昨日のドルリアルスポット相場は、トルコリラとロシアルーブルを中心とする新興国通貨の混乱を背景に取引開始直後からリアル売りが優勢となり、再び3.80台に到達。リアルは3.81台後半まで一時下落した後、引けにかけてはやや値を戻し、3.80台前半で取引を終えた。元中銀総裁(1990年代)で現在Tendencias Consultoriaのパートナーを務めるGustavo Loyola氏は昨日、ブルームバーグ社とのインタビューに応じ、「マーケットは大統領選に伴うリスクを過小評価しており、今後あらゆる資産でボラティリティが高まる」との見解を示した。また、①マーケットは、右翼候補者の予算均衡と年金給付の削減といった国民の不人気な政策を議会で承認させる能力を過大評価している、②Bolsonaro氏は主要政党から支持を得られておらず、最近になってようやく社会保障改革といった財政緊縮策を支持しているに過ぎない(同氏が議会でサポートを得られる可能性はゼロ)、③マーケットは当初、同氏を改革者として熱狂的なムードで迎え入れたが、同氏が経済政策について無知であることが明らかになれば、冷静さを取り戻すはず(シカゴ大学出身のPaulo Guedes氏を経済ブレーンとして指名したことで経済政策に精通した印象をもたらしているが、Paulo氏自身も公職での経験値を有していない)、などと述べている。なお、格付会社S&Pは昨日、ブラジルの信用格付を「BB-」、見通しを「安定」で据え置くことを公表している。

マーケットデータ

| Indicator | | Unit | 8月8日 | 8月9日 | 前日比 | 1ヶ月前比 | (年初来) 高値 | (年初来) 安値 |
|--------------------------|------|-------|--------|--------|--------|---------|----------|----------|
| リアル | 対ドル | BRL | 3,7720 | 3,8005 | 0,76% | -1,62% | 3,1210 | 3,9672 |
| | 対円 | JPY | 29,41 | 29,23 | -0,61% | 2,21% | 35,13 | 27,63 |
| | 対ユーロ | BRL | 4,3804 | 4,3821 | 0,04% | -3,40% | 3,8531 | 4,6831 |
| 円 | 対ドル | JPY | 110,98 | 111,08 | 0,09% | 0,55% | 104,56 | 113,39 |
| | 対ユーロ | JPY | 128,86 | 128,05 | -0,63% | -1,33% | 124,62 | 137,50 |
| Bovespa (ブラジル株価指数) | | Index | 79.152 | 78.768 | -0,49% | 5,01% | 88.318 | 69.069 |
| CDS Brazil 5yrs | | bps | 218,60 | 225,46 | 3,14% | -11,42% | 285,83 | 142,50 |
| Brazil 10yrs Gov. Bond | | % | 11,41 | 11,57 | 1,40% | 2,37% | 12,40 | 9,43 |
| DI Future Jan19 (金利先物) | | % | 6,65 | 6,66 | 0,23% | -2,35% | 7,88 | 6,21 |
| 3 Months US Dollar Libor | | % | 2,3405 | 2,3405 | 0,00% | 0,39% | 2,3691 | 1,6959 |
| CRB Index (国際商品指数) | | Index | 193,04 | 192,43 | -0,32% | -2,84% | 206,95 | 187,35 |

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。